

# 神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第99号

平成 29 年 11 月 1 日発行  
事務局：県立青少年センター  
科学部 科学支援課  
電話：045-263-4470

## 中高生の視点から疑問を研究

第 61 回日本学生科学賞神奈川県作品展の表彰式が 10 月 24 日、県立青少年センターで行われ、受賞した中高生に賞状や記念盾が贈られました。この作品展は、県内各地域から推薦された中高生の科学研究作品(今年度は 141 点)が一堂に集められる伝統ある科学展示です。大人が見過ぎてしまいそうな事柄について、中高生の視点から疑問を抱き研究テーマとしたものが多くありました。

県内の理科教員等が審査委員となり審査が行われ、表彰作品が決定しました。受賞作品は次のとおりです(敬称略)。

### 日本学生科学賞県作品展

#### 《主催》

- ・神奈川県科学教育振興委員会
- ・神奈川県立青少年センター
- ・読売新聞横浜支局

#### 《後援》

- ・文部科学省 ・神奈川県教育委員会
- ・横浜市教育委員会 ・川崎市教育委員会
- ・県立産業技術総合研究所



賞	作品名	出品者氏名	学校名	学年	分野
神奈川県知事賞	サバを刺身で食べたい！ -1,075匹のアニサキスを採取して分かったこと-	松下 竜大	横須賀市立馬堀中学校	3	生物
	温暖化は本当に氷河期をつくるのか？Ⅲ ～北極の氷が減り、南極の氷床が増える謎～	佐野 陽平	横浜市立すすき野中学校	1	環境
神奈川県教育委員会教育長賞	プチSATOYAMAプロジェクト2017 ダンゴリウムでメダカを育てよう	小林 咲由希	川崎市立西生田中学校	1	地環
	トマトのへたに隠された秘密 ～種子、体積、果汁、果皮の厚さの関係～	上阪 祐喜 久保田 裕 粕谷 勇登	横浜市立すすき野中学校	2	生物
県立青少年センター館長賞	糸が切れる仕組み	科学部糸班	大磯町立大磯中学校	3,1	物理
読売新聞社支局長賞	究極のふわふわパンを求めて ～発酵のメカニズムと焼きあがりの関係に迫る～第3報	山本 瑚夏	川崎市立白鳥中学校	3	化学
神奈川県中学校文化連盟会長賞	アサガオに隠された“光センサー”	笹川 実花	川崎市立白鳥中学校	3	生物
	私たちの大地の秘密を探れ！パート3 ～真鶴半島は本当に箱根火山の溶岩で形成されているのか～	前田 七海	川崎市立金程中学校	3	地環
神奈川県科学教育振興委員会長賞	シャボン玉は水が苦手なのか？ ～水蒸気量とシャボン玉膜持続時間の関係を探る～	今関 ひなた	川崎市立井田中学校	1	化学
	多摩川河口干潟生き物調査Part3～ヤマトシジミの浄化実験Part2 =ヤマトシジミの浄化作用能力の比較=	志賀 芳紀	川崎市立中野島中学校	3	生物



審査会の様子(10月19日)



表彰式の様子(10月24日)



賞	作品名	出品者氏名	学校名	学年	分野
神奈川県 科学教育振興 委員会賞  (23点)	LED～LED照明による植物の成長～PART3	原田 綾花	川崎市立 金程中学校	3	生物
	試験管の中で歯をつくる ～歯の再石灰化の研究 PartⅣ～	鏡味 怜	川崎市立 長沢中学校	3	生物
	”何故”『ワインの涙』はできるのか	高田 実優	小田原市立 白鷗中学校	3	物理
	ビタミンCでつくる銅の鏡	玉廣 朋彬	川崎市立 塚越中学校	3	化学
	風力発電の研究 Part3	奥津 拓真	小田原市立 泉中学校	3	物理
	落下する水滴による 水面変化のナゾに迫る！	志賀 希美	横浜市立 すすき野中学校	1	物理
	味噌汁の自己組織化構造 －味噌汁の研究Ⅲ－	葛西 涼介	横浜市立 南校附属中学校	3	物理
	台風通過に伴う気圧変化観測 ～多地点気圧観測から探る台風構造～	田中 匠	栄光学園 高等学校	2	地学 環境
	冷やすと電気が流れやすいpart3 逆転現象の謎に迫る	成川 貴則	川崎市立 塚越中学校	3	物理
	ワタ(綿)と塩の関係 ～津波後の土地活用を考える～	久保田 桜	横浜市立 すすき野中学校	1	生物
	絡みの科学～コードの絡みの基礎的研究～	田中 丹菜	川崎市立 井田中学校	3	物理
	郷土の地質 vol.3 ～キーストーンと接点から足柄層をさぐる～	江原 広翼	小田原市立 城北中学校	3	地学
	ふわりふわりゆっくり落ちるパラシュートの秘密	廣川 敦	川崎市立 宮前平中学校	1	物理
	細管中に発生する球の不思議な整列現象	尾崎 誠太郎	小田原市立 白山中学校	2	物理
	イネの光応答に関する一考察(光合成と光周性) ～祖父米の成長記録Ⅲ～	小山 秀幸	川崎市立 宮内中学校	3	生物
	砂時計に隠された「関係」 ～砂時計を自作するために～	今西 夏穂	横浜市立 すすき野中学校	2	物理
	穴が空いていても防音出来る？ ～二年越しの研究から得た防音の知恵～	嶋田 慶介	横浜市立 山内中学校	3	物理
	クロナマコ…って？ 再生の不思議	齊藤 美月樹	横浜市立 すすき野中学校	3	生物
	空気砲の渦輪の不思議	鈴木 聖翼 榎本 大地	川崎市立 塚越中学校	3	物理
	ちょっとなら媚薬	高橋 淳音	川崎市立 東高津中学校	2	化学
	ウツボカズラの補虫袋Ⅱ	和田 匠史	川崎市立 御幸中学校	2	生物
	草食動物の視野 ～携帯電話で再現～	古賀 瑞季	横浜市立 すすき野中学校	2	生物
	自然のヒミツに学ぶ ～カナブンの羽の秘密～	永留 空	横浜市立 すすき野中学校	3	生物
学校賞	横浜市立すすき野中学校				

柿沼審査委員長からは「何年もかけて粘り強く、工夫しているものも見られて嬉しい。今年もレベルアップが感じられたので、これからも裾野が広がっていくことを期待する。」と講評があった。式典には生徒や指導教諭ら約 100 人が出席。堀江センター館長

が「作品はどれもすばらしく、身近なものに疑問を持って長い間研究してきた作品が印象に残った。こうやって社会が支えられていくんだと実感した。自分の研究心を追い求めてほしい。」と祝辞を述べた。

(この段落は、読売新聞 10/20、10/25 より)

## 事務局から

今回は県作品展の紹介でした。いずれも内容はもちろんのこと、ビジュアル的にもすばらしい力作ぞろいので、将来は青少年センター科学部にスカウトしたい中高生たちです。(事務局：村上、高相、山田、宮城)

